

令和3年10月1日

教職員の皆様

常葉大学・常葉大学短期大学部
学長 江藤 秀一

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための常葉大学・短大部における行動指針の
レベル引き下げについて（お願い）

すでに本学ホームページ（9月24日付）等でお知らせしていますように、静岡県をはじめ各地に発令されていた緊急事態宣言が9月30日をもって解除されたのに合わせ、10月2日から本学の行動指針レベルを【レベル4】から【レベル2-2】に引き下げることとしました。加えて、過去のまん延防止等重点措置および緊急事態宣言下における本学並びに社会の活動状況に鑑み、「学生・教職員の健康と命を守ることはもとより、学内外への感染被害抑止を最優先する」という本学の新型コロナウイルス感染防止のための基本方針を堅持しつつ、本学の行動指針の見直しも図りました。

このレベルの引き下げが新型コロナウイルス感染症の終息を意味するものではないという事は、皆様もご承知のとおりです。今、私が最も懸念しているのは、「緊急事態宣言の解除」や「活動指針のレベル引き下げ」といった言葉に惑わされて気が緩み、感染防止対策を怠ってしまい、またもや次の感染の波に襲われることです。この10月からは授業も課外活動も施設利用についても、これまでよりも制限を緩めていきますし、社会生活も一段と活発化するものと思われます。皆様には、ここで今一度、これまでに学んだ、あるいは身に付けた感染防止対策を改めてご確認いただき、引き続き感染防止対策を十分に講じていただきますようお願いいたします。

皆様と共に力を合わせて感染防止に努め、明日からの【2-2】レベルの活動を維持し、後期の諸活動を予定どおり進めていきたいと願っております。長引く新型コロナウイルス感染症への対応で何かとストレスもたまりがちですが、どうか、皆様のご理解とご協力を改めてお願いいたします。